



〈発行〉名古屋芸術大学
子どもコミュニティセンター

音楽を通してできること

新型コロナウイルスが蔓延して一年半を迎えようとしています。にこにこワークショップもその影響を直に受け、休止状態が一年半続いておりますが、何とか9月から少人数限定で始められないかと模索しています。活動休止中もにこにこ通信だけはスタッフの努力と学内の先生方のご執筆によって続けることができています。前附属クリエ幼稚園園長の鎌倉博先生、体育がご専門の堀場みのり先生、保育士として現場経験豊富な小田良枝先生、教育学がご専門の酒井宏明先生、理科教育がご専門の東條文治先生、人類学がご専門の茶谷薫先生それぞれの分野からみた子育て支援のお話がとてもバラエティーにとんで興味深い内容で感銘を受けました。皆様にとってはいかがでしたでしょうか。

さて、私はコミュニティセンター長を任されて3年目を迎えます。名古屋保育専門学校や自由学院短期大学保育科時代から保育に関わらせて頂き、43年目になります。故水野とし子初代理事長や川村理子理事長を始め小沢志江子先生や故田邊光子先生など偉大な先輩に支えられてここまでできましたが、自分が専門の音楽を通して保育にどのように役立っていけるか今後も常に向きあっていきたいと考えております。

私の所属する保育学会では、「今、保育のあり方を再考する」ということが盛んにいわれています。

3歳児未満までは特に人と人のつながりが大事だと言われています。一方、小中学校では「一人一台」のパソコンやタブレット端末を配備する、国の「GIGA スクール構想」が進んでいます。私の研究テーマの一つである「子どもの情報機器の取り組み方」では附属クリエ幼稚園や愛知教育大学附属岡崎小学校の協力を得て20年目を迎えています。当初はタブレットやスマホがない時代でパソコンが珍しくコンピュータがざらりと並んでいる大学の教室に足を踏み入れるだけで、子どもたちが歓声をあげる時代でした。現在、幼稚園教育要領で「幼児期は直接体験が重要であることを踏まえ、視聴覚教材やコンピュータなど情報機器を活用する際には、幼稚園生活では得難い体験を補完するなど、幼児の体験との関連を考慮すること」、小学校学習指導要領では「情報活用能力として各教科で、コンピュータ等を活用した学習活動の充実」をあげられるようになりました。情報機器を私の専門である音楽とより保育に結びつける手立てを、にこにこワークショップを通して見つけていきたいと思えます。

昨年は、学生には可哀そうなことに、入学式もやむなく中止に追い込まれ、学内への立ち入りが許される6月まで学生同士はもちろん教員との顔合わせも全くできない状態が続き、オンライン授業が始まったのが5月中旬、実技関連の授業のみが7月から対面授業になり、8月中旬に前期の授業が終了しました。私の担当の音楽関連集団授業やゼミやピアノレッスンをオンラインで行うという初めての経験をさせていただきました。当初はデザイン思考により何かを変えることで、新たな発見につながるセレンディピティ（素敵な偶然に出会ったり予想外なものを発見すること）が生まれているのではないかと勝手に自負していました。

しかし、対面授業になりオンラインでは見えなかった学生一人一人の個性が手に取るように伝わってきます。共に同じ空間と時間が共有できるという喜びは、対面でいっそう実感できるものではないでしょうか。

オンラインの良さ、対面の良さはそれぞれ沢山ありますが、人は人とつながることでより理解しあえることがコロナ渦の中で再発見できたように思います。

子育て中のお母様方はコロナ渦でどんなにご苦労されているかとお察しします。

この機会にお子様との時間をより充実させ一緒に前を向いて努力していきましょう。

社会の転換期を突如迎えている今だからこそ、子ども達に寄り添える音楽を通して子どもたちの非認知的能力を伸ばすことができたらと願います。にこにこワークショップが再開されたら、生の子育て苦労話を是非聞かせていただきたいと思います。

子どもコミュニティセンター長 星野英五

絵本コーナーの紹介



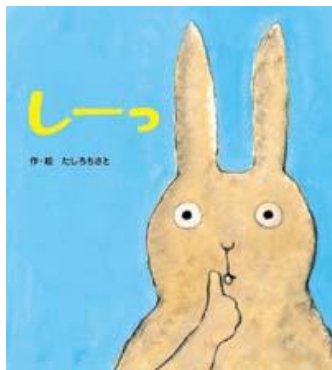
2021年6月9日(水)
絵本コーナーの充実をはかるため、メルヘンハウス三輪丈太郎さんコーディネートのもと、学部生や院生の手で絵本のセッティングを行いました。



有名な絵本だけでなく、日頃見かけない珍しい絵本も揃いました。是非手に取って読んでみてください。「お気に入りの一冊」を教えてくださいね。



絵本の紹介



しーっ あかちゃんといっしょ 0・1・2 ⑫

作・絵：たしろちさと
出版社：フレーベル館

「しーっ、しずかにしてください」と、動物たちが言い合っています。なぜかっていうとね…。眠っている赤ちゃんを見まもる動物たちのまなざしがとても温かい、優しいっぱいのお話。

りんごが
コロコロ
コロリンコ
三浦太郎



りんごがコロコロコロリンコ

作：三浦太郎
出版社：講談社

ぞうさんのお鼻から、りんごがすべって、コロコロコロリンコ。りんごは、きりんやかばさん、いろいろな動物の背中を通して！？ 擬音も楽しいよみきかせ絵本。

手作りおやつを紹介

ブルーベリーヨーグルトアイス

材 料 2人分

- A | 水切りヨーグルト・・・100g
牛乳・・・100ml
練乳・・・小さじ2
ブルーベリージャム・・・大さじ1



作り方

下準備

・ボウルにザルを重ね、クッキングペーパーを2枚敷き、ヨーグルトを入れる。ラップをして一晩水切りする。

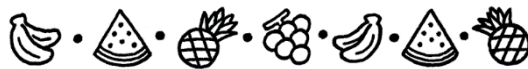
1. ボウルに **A** を入れ、よく混ぜ、ブルーベリージャムを加えて、さらに混ぜ合わせる。
2. そのままスプーンですくって、製氷皿に入れる。
3. 冷凍庫に入れて冷やし固める。
4. 皿に盛りつける。



←お菓子の空き容器を利用

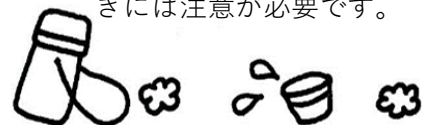
Point

・ジャムの種類によって甘さが異なりますので、お好みで調整してください。好みのジャムや容器を使って、いろいろな味や色、形のアイスを作ってみてくださいね。



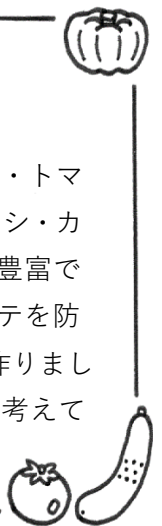
水分補給

乳幼児の体は、水分が80%を占めています。運動をしながら、汗や呼吸、尿によって水分は失われていきます。体内の水分が不足すると、夏バテや便秘などの不調が現れます。暑い夏にはしっかりとお茶や水を飲ませ、水分補給をしましょう。ただし飲みすぎには注意が必要です。



旬の野菜

キュウリ・シシトウ・シソ・ナス・トマト・ピーマン・オクラ・トウモロコシ・カボチャなど、夏はおいしい野菜が豊富です。旬の物をしっかり食べて夏バテを防ぎ、病気にかからない元気な体を作りましょう。親子で夏野菜を使った料理を考えてみるのも楽しいですね。



手作りおもちゃの紹介

お魚ぷかぷか



Point

- ・クリップは下側を長くすると魚が安定します。



沈まずにぷかぷか浮かびます。水に浮く様子を楽しみましょう。広い容器に代え、釣ったり、すくったり、遊びを発展させましょう。

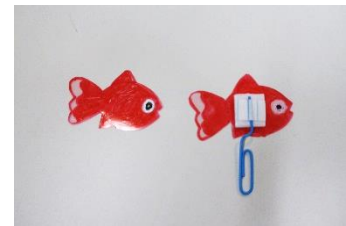


材 料

- ・クリアファイル・発泡スチロールのトレイ
- ・クリップ・両面テープ・ペットボトル(2ℓ)
- ・ビニールテープ・油性ペン

作り方

1. クリアファイルに魚の絵を描きます。
2. 魚の形に合わせてハサミで切ります。これを2枚作ります。
3. 発泡スチロールトレイを1cm角に2つ切り、間に伸ばしたクリップをはさんで両面テープで貼ります。
4. 2枚の魚の間に3をはさみ、両面テープで貼り合わせます。



5. 水槽はペットボトルの上部を切り取り、切り口をビニールテープで貼ります。

子育てメール相談



メールで子育て相談を実施しています。しつけ、遊び、ことば、発達など子育てに悩んだときや困ったときは、お気軽にご相談ください。メールの回答までには1~2週間程度お時間がかかる場合もあります。ご了承ください。

[ご相談フォーム](#) →



<https://bit.ly/2FMJEct>



← HP



← Twitter

防災の日

9月1日は

「防災の日」です。災害はいつ発生するかわかりません。いざ災害が起きた時にあわてずに避難する為にも自治体のホームページやハザードマップを確認し、ご家族で災害時の対応について、事前に話し合っておきましょう。